

# ヒューマンハーバー

5月号

協同組合ハイコープ組合報  
Vol.196 2011年(平成23年)5月17日(火)発行



Human Harbor



◆4/12 「松下経営塾・特別講座」受講  
講師 松下資料館 前館長 川越 森雄 氏



◆4/13 春爛漫の植村牧場 牛舎前にて

## CONTENTS

巻頭	1
経営トップの修学旅行	2
信越地区本部「経営トップの修学旅行に参加して」	2
関東地区本部「研修旅行記」	4
長野地区本部「研修旅行を終えての感想」	5
被災メンバーへのお見舞いと被災地への義援金	7
写真で綴る関連事業・スケジュール	8
ニューフェイス紹介	8
PETIT情報・編集後記	8

## 経営トップの修学旅行を実施

4月12日、13日、50名が参加し、人生も経営も修行なり！との見地から「経営トップの修学旅行」と銘打って実施しました。

研修旅行実施1ヶ月前、東北沖大震災が発生、津波、原発事故もありまつて未曾有の大惨事となりました。

当時この研修の開催も中止か、延期かと危ぶまれましたが、多くの参加申込者から、一年も前から計画していたことでもあり、極力経費を節減、研修に集中して実施をとの熱い提言をいただき開催したものです。

バス1台に50名が乗車、往路の車中でも本部手作りの旅行資料とCDにより「大震災後の経済の行方」、また視察する「植村牧場」について、早朝より集中研修。久しぶりのハイコープらしい研修に熱中しました。

さて、この時期に開催したもう一つの理由として、大震災は予測できませんでしたが、近い将来経済的な大きな混乱、すなわち債券バブルが弾け制御不能の大不況に陥るのではないかという予測。この大難をメンバー企業は乗り切ってほしい、小難に食い止めたい、そんな「不況に克つ経営法」をみんなに学んでいただきたい。ということで、経営の神様の経営観、人間観を求めて松下資料館を訪問することになりました。また翌日は、日本で一番遅れている牧場と経営者はいうが、日本一未来を先どりした「植村牧場」。女性経営者の心癒される逞しい経営法を学んでいただきたい、というおもいから計画しました。結果、大感動の研修旅行となり、参加者皆様から特別レポートが寄せられていますので特集します。